

# 教育UPセミナー

きょういく あつぷ 세미나



## 参加のお申し込みについて

- ◆メールにて[kenkyuke@ynu.ac.jp](mailto:kenkyuke@ynu.ac.jp)までお申し込み下さい。〆切は6月15日(月)です。  
○学校名・所在地・電話番号 ○職名・氏名 ○参加を希望される教科 をお知らせ下さい。  
※定員がある教科は先着順となります。
- ◆参加費として、1教科につき1,000円を当日受付にてお支払い下さい。  
※詳細につきましては、6月1日公開の本校ホームページにて掲載します。  
URL : <http://www.kamakurasho.ynu.ac.jp>

**国語** 6月20日(土) 10:00~12:00

講師：青山浩之准教授(横浜国立大学)

皆さんはどんな書写指導をしていますか？書写指導で困っていることはありませんか。横浜国立大学の青山浩之先生を迎えて、1年生の書写指導を例に、具体的な「書写」の授業づくりについて考えていきます。(担当：伊沢秀樹・佐藤知司)

**理科** 6月20日(土) 10:00~12:00 **※定員40名**

講師：森本信也教授(横浜国立大学)

新指導要領の作成に当たられた森本信也先生をお迎えし、改訂のポイントをお話頂きます。また、新たに追加された「ゴムと風の力」や「体の仕組み」などを中心に、実際に物作りを体験して頂きます。さらに、今後授業で重要になる観察のポイントや、明日の授業づくりに役立つ教材の紹介もあわせて行います。(担当：杉山仁・木村光男・上田斉・住田順二・吉坂保徳)

## 社会 6月20日(土) 09:00~14:15 ※定員30名

提案授業者：佐藤隆之教諭（横浜国大附属鎌倉小）  
提案授業者：岸野存宏教諭（東京学芸大附属世田谷小）  
実践提案者：由井蘭健教諭（横浜国大附属横浜小）

新学習指導要領が示され移行期間に入った現在。どのように授業を展開しようか日々頭を悩ませている方も多いことと思います。そこで、新学習指導要領のコンセプトをふまえた授業づくりの提案を行います。また、今回のセミナーは、普段他教科の実践をされている方、これから授業づくりや研究会を計画しようとしている方、経験年数の若い方にもおすすめです。（担当：佐藤隆之・岡田渉・千賀由里子）

- 8:30 受付
- 9:00 授業①
- 9:45 授業②について
- 10:00 授業②
- 10:45 休憩
- 10:55 授業①②協議
- 12:15 昼食・休憩
- 13:15 実践報告・協議
- 14:15 解散



授業① 第4学年『 私たちを見守ってくれる人』 授業者 佐藤 隆之 教諭（鎌倉小）

場所 4年1組教室

新学習指導要領が示され、試行の時期、いよいよ実践の時です。今、内容の取り扱いや「技能」「スキル」学び方に注目が集まっています。しかし同時に、子供の思考に寄り添い、問いかけながら「覚える社会科」ではなく「考える社会科」の授業づくりが必要と考えます。「4年 安全なくらし～私たちを見守ってくれる人～」の授業提案をします。

授業② 第5学年『地図で探検 千倉の町』 授業者 岸野 存宏 教諭（世田谷小）

場所 5年2組教室

子どもにとってその学習の価値は何かを意識することと、その学習内容の面白さは何かを考えること。この二つを大事にしながら、地図を読む授業を行います。「地図っておもしろいなあ」「地図を見るのはたのしいなあ」そんな感想が子どもたちからきこえてくればいいなと思っています。

実践報告 提案者 由井蘭 建 教諭（横浜小）

場所 5年3組教室

第5学年『沖繩の自然と共に生きる～今帰仁スイカを栽培する専業農家Uさんと赤土汚染の被害を調査する漁師Aさん～』  
「社会科学習の本質や公民的資質の中核と言われている「社会的な見方・考え方」附属横浜小学校社会科部では、思考力・判断力・表現力重視の中で、今、改めて注目されている「社会的な見方・考え方」について実践報告を通して、子どもたちのまなざしから明らかにしていきたいと考えています。

## 音楽 6月20日(土) 14:00~16:00 ※定員30名 講師：佐野享子先生（元神奈川県小学校音楽研究会会長・元横須賀市立森崎小学校校長）

「低学年の子どもたちの声をそろえたい」「高学年の子どもたちの声を引き出したい」「リズム遊びってどんな活動があるのだろう」など、日ごろ授業をしながら課題に感じていることはありませんか。今回のセミナーでは明日からの授業にすぐに役立つ指導法について、元神奈川県小学校音楽教育研究会会長の佐野享子先生をお迎えしてワークショップを開催します。また、当日は音楽の授業をよりよくしたいという思いを持つ先生方が集まることと思われま。今回のセミナーを先生方の情報交換や交流の場としてもご活用いただければと思います。（担当：楠本勝・小川百合子）

## 体育 6月20日(土) 14:00~16:00 ※定員30名 講師：伊藤信之准教授（横浜国立大学）

横浜国立大学教育人間科学部准教授 伊藤信之先生の実技を伴った講義を予定しています。伊藤先生は現役時代、走り幅跳びにおいて年間最高記録を出すなど輝かしい成績を残し、現在は日本陸連の強化委員を務めていらっしゃいます。

今回のセミナーでは「速く走る」ための体づくり・練習方法について教えていただきます。実際に子どもたちに指導していただくのを見ながら、また一緒に体を動かしながら最新の陸上運動指導法を学びませんか。（担当：赤坂桂・妹尾尚悟・及川優・笠野智恵）

持ち物：運動できる服装、外運動靴、体育館シューズ（雨天時）、帽子、タオル、飲み物（見学だけでも可です）

- 13:30 受付・更衣
- 14:00 実技講習



15:40 質疑応答

16:00 解散

## 英語 6月20日(土) 10:00~12:00

講師：粕谷恭子准教授（東京学芸大学）

子どもたちが英語をたくさん聞いて、英語で話したくなる授業の実践を目指して授業公開いたします。その後、学級担任の先生がどのように英語の授業を行っていったらいいのか、東京学芸大学の粕谷恭子先生からお話ししていただきます。（担当：古谷伸彦・中田智規）

## 算数 6月27日(土) 13:30~15:30

講師：長嶋清教授（青山学院大学）

私たちは、今回の教育UPセミナーを、新学習指導要領についてみなさんといっしょに考える機会としたいと思っています。はじめに、青山学院大学教授の長嶋清先生から講演をいただき、その後、「算数的活動」「スパイラル」「活用」などをキーワードにした、具体的な指導実践の紹介を行う予定です。

（担当：小野渉・岩立忠・大久保仁晶・西山貴史）

## 図工 6月27日(土) 10:00~16:00 ※定員20名 指導・助言：大泉義一准教授（横浜国立大学）



新学習指導要領の小学校図画工作においては、これまでよりも一層鑑賞の充実を図るとともに、美術館等の施設を積極的に活用することが示されています。しかし現状はまだ鑑賞教育が全国の小学校に普及しているとはいえません。原因は様々ですが、鑑賞教育が子どもにどのような変容をもたらすのか曖昧であること、また先生方自身が美術作品を鑑賞し、自身の変容を実感した経験が少なく、鑑賞の授業に対してモチベーションが上がらないことが考えられます。

本校は2006年度から神奈川県立近代美術館と連携して鑑賞を重視した教育活動を展開してきました。中でも2006年度5年1組では卒業するまでの2年間「鑑賞を柱にした学級経営」を行い、子どもたちの変容を見てとることができました。

今回のセミナーでは、神奈川県立近代美術館の学芸員の案内のもと、本校の取り組みを参加者の皆様に追体験をしていただき、まず自身の変容を感じ取っていただくことが第一の目的です。そしてその後、美術館と連携した具体的な実践例を紹介するとともに、2年間鑑賞を柱に学校生活を送り、美術館での生活が4年目を迎える中学2年生の現在を映像で見させていただきます。

一日ゆったりと鎌倉小学校と美術館で過ごし、その中で生まれた実感を明日からの授業に役立てていただければ幸いです。（担当：高松智行）

持ち物：筆記用具、昼食、服装については普段着をお願いします

対象：・子どもの前にまず自分が美術鑑賞から何かをみつきたい先生

・鑑賞に関心はあるけれど実践するまではいかない先生

指導・講評：大泉義一准教授（横浜国立大学）

案内役：稲庭彩和子（神奈川県立近代美術館学芸員）

～9:50 鎌倉小学校にて受付

10:00 参加者自己紹介

10:15 「Museum Box 宝箱」を使用したアートカードゲーム

11:00 プロジェクターで作品鑑賞

11:30 昼食

12:30 鎌倉小学校から神奈川県立近代美術館鎌倉別館に移動

13:00 鎌倉別館「美術館はぼくらの宝箱」展の鑑賞

14:00 鎌倉小学校に移動

14:30 鎌倉小の実践報告

「美術館の役割と学校との連携について」近代美術館学芸員・稲庭彩和子さん  
雑談（質疑応答、一日の感想）

16:00 解散